

## ◇新春サイクリングおわる◇

平成22年新春サイクリングが1月17日(日)開催された。今回はカーフリーデーの常設コースにプラスして鉄道博物館も含めて走るようになった。協会事務局前で記念写真を撮ったあとスタートし見沼に向かった。

新都心に完成した新大原橋をまっすぐ進んで見沼に入る。見沼西縁をしばし走行し芝川に入る。まだ護岸工事が行われているので少し走りにくかった。大宮双輪場では競輪が開催されていたため車がかかり出ているが、自転車族はスイスイと走る。大宮アルディージャのホームグラウンドの横を通過して氷川神社に到着。ここでしばらく休憩し、各人はお参りのため本殿に向かう。1月も17日になるとお参り人もまばらで、おみくじなどを楽しみのんびりと時間を過ごす。参道側道や旧R16号線と一般道をしばらく走って鉄道博物館に向かう。駐輪場の場所が結構わかりにくかった。もっと自転車愛好家にも優しい環境にして欲しい。

### 新春サイクリングに参加して

ぼくは、この新春サイクリングに出るのは2回目です。去年より人が多くて、知ってる人がたくさんいました。今年は、見沼用水沿いを走り、大宮氷川神社でお参りをしました。

そのとき食べた、たこやきがあつあつで、とてもおいしかったです。

そのあと鉄道博物館まで走りかいさんでした。ぼくは、おじいちゃんが迎えに来るまで、鉄道博物館を見学していました。鉄道博物館は初めてで「どんな風になっているのかなー」と思っていました。でも予想通り電車やじょう気きかん車が、たくさんありました。中は広くて、迷っちゃいそうでした。とても楽しかったので、また行きたいです。

全体的にも楽しかったので、これからのいろいろなサイクリングにも、参加したいです。

平方小5年 原田 亮太 記



## <インフォメーション>

### ◆第25回センチュリーラン埼玉

期 日 平成22年5月23日(日) ※雨天決行

集合・スタート 集合=7:00(利根サイクリングセンター) スタート=7:30~8:30

内 容 規定された自転車で、設定された160/80kmの一般道路(サイクリング専用道路を含む)を、交通法規を厳守して8/5時間以内で走る。

車種・服装 車両法で定められた保安部品(前照灯・警報器・後部反射鏡等)を装備した自転車(トラックレーサ除く)。必ずヘルメットを着用する。

◎LEDライトは規格のばらつきがあるので、役員の指示にしたがうこと。

コ ー ス 参加申込者にコース地図を配布する。事前に試走することが望ましい。

スタート・ゴール地点=利根サイクリングセンター前

※コース:利根大堰→藤武橋→寄居→花園橋→吉見→川島→伊奈→蓮田→利根大堰(160km)

利根大堰→本庄→児玉→寄居→花園橋→荒川大橋→利根大堰(80km)

参加資格 16歳以上の者で自己の責任においてサイクリングのできるもの。

但し18歳未満の者は親の同意が必要。

定 員 300名(先着順) センチュリー(160km) 100名、ハーフセンチュリー(80km) 200名

参加費 JCA・SCA会員 3,000円 その他 4,000円(傷害保険・記念品他)

申 込 申込用紙に記入の上、参加費（郵送の場合は必ず振替用紙にセンチュリー参加費と記入）を添えて事務局か最寄りの連絡所へ申し込む。 ※書留での受付は行わない。

申込締切 平成22年4月21日（水）

その他 センチュリーへのエントリーは、埼玉県協会のハーフセンチュリー完走経験がある人。

#### ◆自転車に乗れない人の自転車教室

乗れない人の自転車教室が、さいたま市レクリエーション協会レク教室の一環としてさいたま市サイクリング連盟との共催事業として3月21日開催する。5時間位でほとんどの人が乗れるようになる大変好評な事業であり、自転車環境改善のためにも多くの人に自転車に乗ってもらい、もっと身近なものとして関心を持ってもらうことが大切だ。

#### ◆渡良瀬ミーティング

1月号でもお知らせした通り、サイクリストの集いの一環として開催します。JCAニュース等にも掲載済みですが、とにかく自転車の好きな仲間が気軽に集まってダベリングをするものです。SCAではフリーサイクリングのスタイルをとります。自宅や最寄の駅から渡良瀬遊水地まで走るか、渡良瀬遊水地まで車で行き、谷中湖一周や付近のサイクリングを楽しんで下さい。協会ではサイクルグッズコーナーを設置します。また希望者には「弁当かうどん」の頒布（事前にチケットを購入）を考えています。参加希望者で食事を頼む人は4月7日（水）までに協会に連絡ください。東京、神奈川、千葉、茨城、栃木のサイクリストも集まります。

（注）渡良瀬遊水地には食事をするとところがほとんどありません。「道の駅」もかなりの混雑が予想されます。これが発展してビッグイベントになればすばらしいと思います。

#### ◆平成22年度協会事業 \*あくまでも予定ですので事前に確認してください。

4月11日……………渡良瀬ミーティング

9月20日……………カーフリーデー スマイルバイシクルツアー（大宮一見沼）

9月25日～26日…第46回関東甲信越ブロックサイクリングラリー（新潟：六日町）

10月2日……………ヒルクライム大会（丸山林道）

10月17日……………埼玉サイクリングフェスティバル（埼玉県サイクリングラリー併設：熊谷）

10月31日……………第9回ハーフセンチュリーラン

11月14日……………第23回サイクルOL大会（自転車を使ったオリエンテーリング）

1月16日……………第25回新春サイクリング（新年走り初めサイクリング）

#### 「自転車安全教育指導員講習会に講師派遣」

埼玉県交通安全協会が毎年開催している表記事業に渡邊理事長が2月24日、「自転車の安全教育」について講義を行った。これは県内の警察官、各市町交通関係職員・交通安全指導員が対象の事業であり協会も永年自転車の安全教育について講義を担当している。

#### 「会員登録のお知らせ」

平成22年度会員登録を3月からおこないます。JCAから郵送された用紙で手続きを取って下さい（告知事項は必ず記入ください）。またまた会費は振替でお願いします。

その際には、会費、保険オプション、大会参加費（センチュリー等）かの明記をお忘れなく。

※ 書留での郵送はご遠慮下さい。 郵便振替 00170-8-56228

#### ≦事務局だより≧

□事務取扱は毎週水曜日（10:00～16:00）、第2・4土曜日（13:00～16:00）が原則ですが、ボランティアの都合で変更することがありますので、事前に電話するか協会ホームページのカレンダーにて確認してお出かけ下さい。

□会議予定

SCLC総会 4月24日（土）13:00～ 浦和合同庁舎会議室

役員総会 4月24日（土）15:00～ 浦和合同庁舎会議室

#### 《編集後記》

■サイクリングフェスティバルの話が進んでいる。熊谷スポーツ文化公園を会場として開催とするもので、サイクリングのほかにも多くのイベントが企画されている。